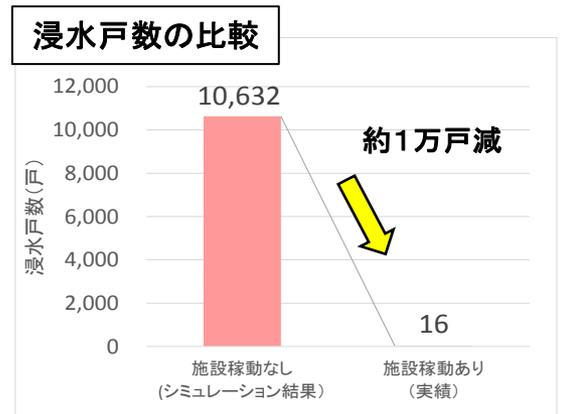
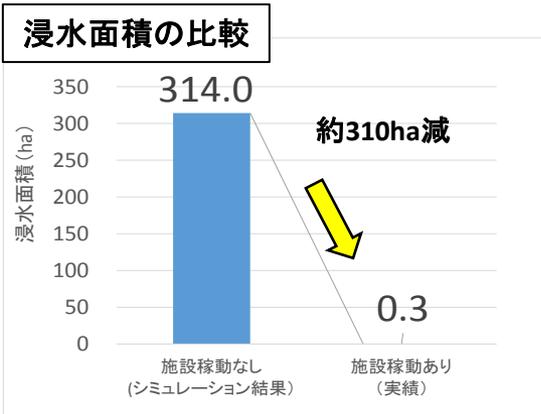


松戸排水機場・古ヶ崎排水機場の被害軽減効果

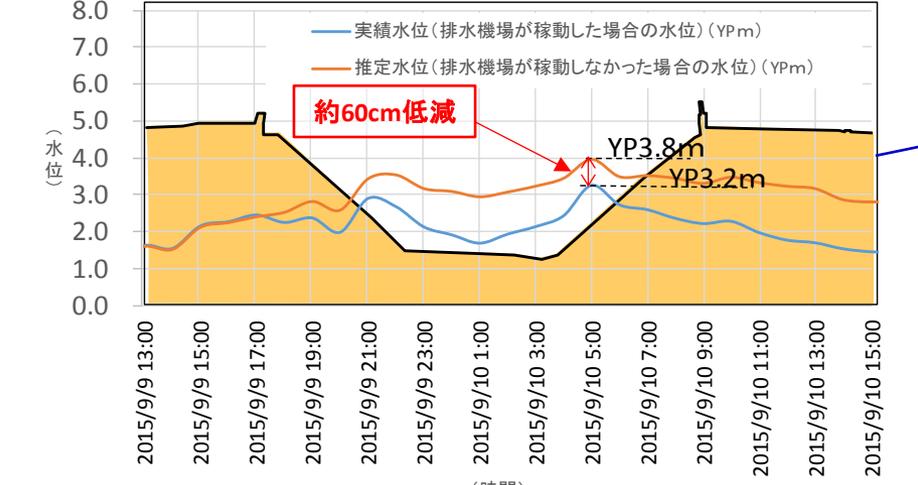
- 平成27年9月関東・東北豪雨により、松戸では48時間に235mm(時間雨量最大44mm/hr)の累加雨量を記録しましたが、松戸排水機場と古ヶ崎排水機場の稼動により、**浸水被害を軽減しました。**
(新松戸観測所付近では、水位を約60cm程度低減)
- 松戸排水機場と古ヶ崎排水機場の稼動により、**浸水面積で約310ha、浸水戸数で約1万戸の浸水被害を大幅に軽減しました。**



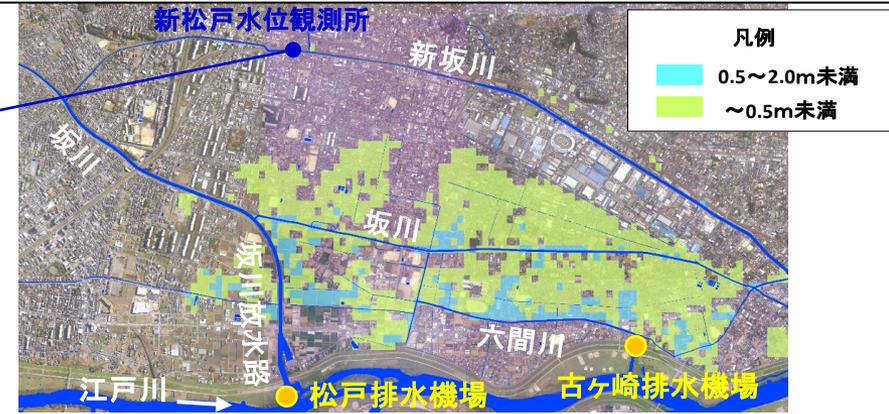
※施設稼動なしの値は、平成27年9月の豪雨と同等の雨を降らせた場合のシミュレーション結果によるもので、実際の面積・被害とは異なります。

二ツ木都市水路付近(新松戸観測所付近)

排水機場の稼動により、水位を約60cm低減させ、浸水被害を未然に防止



排水機場が稼動しなかった場合の浸水深図(シミュレーション結果)



※坂川流域内に、平成27年9月関東・東北豪雨と同等の雨を降らせた場合のシミュレーション結果です。